

銀行エコ新聞

発行者
目黒星美学園小学校
3年
小川 瑛奈
平成26年
12月26日発行

みずほ銀行のプロジェクトとは...

グリーン購入への取り組み

●グリーン購入とは？
買入の時にまず必要がどうかを考慮して必要な時は環境に負荷が小さい物を買う事です。

みずほ銀行が1番多く使用するしげんの1つである紙に関する対策を中心に考えています。紙や文具などを中心にグリーン購入しています。

リサイクルの主な取り組み

- 制服 ↓ 天然せんい、またはペトボトルのリサイクル素材を使う。
- 書類 ↓ パソコンやアイパッドなどを会議で使う。
- 印刷物 ↓ 資料などは両面使ってコピーする。
- 通帳 ↓ なるべく通帳を作らず、インターネットを使う。

紙のリサイクル率

	2009年	2012年	2013年
紙ゴミ廃棄量	2,204トン	2,180トン	2,373トン
紙ゴミ再利用量	2,140トン	2,130トン	2,314トン
リサイクル率	97.1%	97.7%	97.5%

みずほの森林プロジェクト

みずほ銀行は、2013年4月東日本大震災発生後、福島県いわき市の海岸防災林の一部を「みずほの森林」として植木を植えて育てる活動に取り組み「みずほの森林プロジェクト」を開始しました。福島県が対象地区の土をならした。後次の年2014年11月から新舞子海岸の約2ヘクタール(2万㎡)をみずほの森林とし、1年半かけて約2万本のクロマツを植えました。

海岸防災林の役目

林は津波による被害を小さくするためだけでなく、海岸から来る砂や強い風などから家や農地を守ることであります。その結果、海の近くの人々の生活や農業の再生にはこの海岸防災の再生が必ずとなるのです。

社員によるボランティア活動

みずほ銀行では希望した社員のみなさんが参加する被災地ボランティアを2011年夏から行っており、植物を植えたり、被災地物産フェアを開いたりして被災地とのつながりをけいぞく的にもしています。今では40人以上の社員のみなさんが参加しています。



その他の取り組み

●グリーン電力とは？
風力、太陽光、バイオマスなどの環境への負担が小さい自然エネルギーによる電力を使用しています。



グリーン電力のロゴ

●グリーンカーテン使用
植木などで外からの太陽熱を遮り、エアコンの稼働率を下げ節電しています。



本社などで使用

みずほ銀行さぎ沼支店

今回新聞作りにも協力してくださいましたみずほ銀行さぎ沼支店の石橋さんです。とてもしんせつにわかりやすくいろいろなことを教えてくださいました。

